

9月1日は、防災の日。そして8月30日から9月5日までは、「防災週間」でもあります。江別市で起こり得る災害について皆さんはどのようなものを思い浮かべますか。市では、河川に近い立地なども考慮し、主に地震・水害・雪害・森林火災などを想定しています。今回は、この時期の水害と、そして災害に備えるために普段からできることについて一緒に考えてみたいと思います。

防災は『あきらめない力』

9月1日は防災の日



写真は、平成24年9月21日に行われた避難所運営訓練の様子



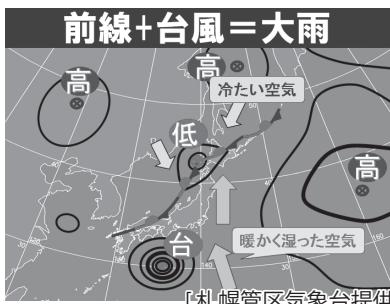
昭和56年の水害。水没した民家。

なりました。それ以降、甚大な洪水害は発生していませんが、まだ記憶に

起こりうる水害
— 洪水害と浸水害 —
水害には、河川の水位が上昇し水が氾濫する「洪水害」と、大量の雨水が原因で、道路に水が溜まり浸水する「浸水害」の大きく2つがあります。江別市では昭和50年と56年に河川による甚大な洪水害が発生しました。50年の水害では、豊幌地区の90%が水没したほか、56年は市域の3分の1が水没し、堤防決壊の直撃を受けた美原地区・豊幌地区は壊滅状態に

● 河川が氾濫する場合 こんな時に要注意！

ただ単に大雨警報が出るだけでは、河川が増水し氾濫するとは限りません。数日前から市内を流れる河川の上流域（石狩川だと旭川から岩見沢の範囲）で大雨が降り水位が上昇して、下流の江別市に流れ着く時に、市内に大量の雨が降ることで、更なる水位の上昇を招き、河川の氾濫を発生させます。



上の図は、北海道の典型的な大雨のパターンです。前線が停滞しているところに熱帯低気圧が北上し、長時間の大雨が続きます。このような状態の場合は洪水害・浸水害ともに発生の危険性が高まります。天気予報や警報に充分注意しましょう。

新しい昨年9月12日には岩見沢市内で河川から水が溢れ出し、この日豊幌地区の幌向川の水位も危険な状態となりました。また、道路排水が追い付かないような大量の雨が一気に降った時に、マンホールや排水溝から雨水があふれ出たり、排水が追い付かず浸水被害が出る場合があります。このような浸水害についても、市内でも数年前から市街地の道路浸水や地下車庫浸水が発生しています。民間の気象会社による予想では今年の局地的大雨（1時間に50mm以上の非常に激しい雨が降るなど）発生率は30%以上という予報もあり、水による災害に注意を払う必要があります。自然災害の発生は防げないと言われていますが、東日本大震災以降はいかに被害を少なくするかと

9月1日は防災の日です。「備えあれば憂いなし」という言葉があるように、この時期の水害、そしてさまざまな災害に備えるため普段からできることについて考えていきましょう。

重要視されてきました。

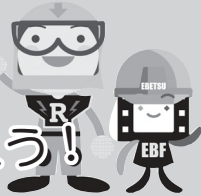


浸水する車（平成23年8月26日）



吹き上がるマンホール（平成23年8月26日）

参加して 考えよう!



江別市の大規模な防災訓練 江別市防災フェス 2013

* 広報えべつ 8月号 (P.9) にも掲載。
日時 / 9月1日(日)「防災の日」10時~13時
会場 / 市民体育館、イオンタウン江別センターコートおよび駐車場、若草公園
内容 / 避難所運営体験・炊き出し試食体験・福祉介助体験・はしご車搭乗体験・災害対応車両展示など
詳細 / 総務部総務課危機対策・防災担当 (☎ 381-1407)

親子で楽しめる消防訓練

防火ふれあい大麻

小さなお子さんも大人も楽しめる体験型の消防訓練です。さまざまな消防のコーナーを体験し、防災に対する関心を高めましょう。

日時 / 9月15日(日) 14時~16時。(雨天時は規模を縮小し実施。)
会場 / 消防署大麻出張所 (大麻元町192) ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
内容 / 消火・煙からの避難・天ぶら油からの出火状況・はしご車搭乗 (整理券配布)・お楽しみ抽選会など
詳細 / 消防署大麻出張所 (☎ 386-8333)

札幌管区気象台天気相談所
 ☎ 611-0170
 総務部総務課危機対策・防災担当 ☎ 381-1407

問い合わせ先
 * 特別警報の詳細は、気象庁HPでご確認ください。
 安心して、空模様を確認しつつ、外出などをお考えください。

「自分の生活環境・状況に合わせた災害対策を」
 誰にでもできることとして大切なのは、自然災害を防げないこととあきらめず、事前に想定し、準備しておくことです。
 災害に対して抱く不安は人によってさまざまでしょう。例えば今地震が起きたことを想像してみてください。
 「その場所は安全ですか。」
 「何に不安を抱いていますか。」
 「何が必要ですか。」

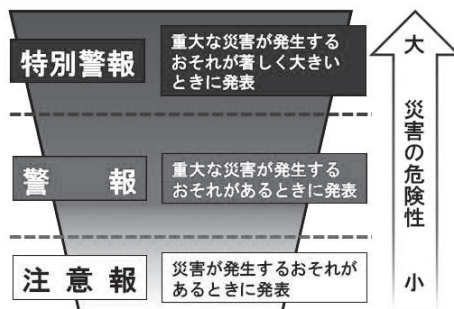
自分には何が必要なのか考え、備えておくことが大切です。
 不安は防災の原動力とも言われています。防災の日・防災週間を機に、「もし、災害が起きたら…」と考えるみませんか。
 * お住まいの地域の洪水ハザードマップや避難場所を確認し、家族で災害時の行動について話し合っておくことも重要です。
 * 市では大麻・野幌・江別の3地区に分けた防災マップを配布しています。



「減災」に向けて

— 普段から防災への意識を —

【特別警報の発表を開始します】
 気象庁はこれまでの「警報」に加え、異常な現象が予想され、重大な災害の起こるおそれ著しく大きい場合、特別な警戒を呼びかける「特別警報」を新たに発表します。



江別市で対象となる現象は、経験が無いような低気圧や台風による激しい豪雨・暴風など異常な気象現象が発生する場合です。
 特別警報が発表された場合は、非常に危険な状況です。屋外の状況や避難指示・勧告に留意し、直ちに命を守るために最善の行動をとってください。

救急の日 救急医療週間記念行事 江別市民救急医療教室

「救急の日」にちなみ、救命講習会を行います。ご家族でお越しください。

日時 / 9月7日(土) 10時~12時30分
内容 / 講演「心筋梗塞にならないために」医療法人湊和会江別病院循環器内科医長塚本隆裕 (つかもとたかひろ) 氏
 ・救急活動の実演・AEDの説明と実演・心肺蘇生法実技指導・救急車の見学
詳細 / 江別医師会 (☎ 383-2136)
 江別保健所 (☎ 383-2111)
 江別市消防署救急課 (☎ 382-5465)
 健康福祉部地域医療担当 (☎ 385-4600)

毎月19日は救命講習の日 江別市消防署救命講習

毎月19日に救命講習を行っています。正しい応急手当の知識と技術を学びませんか。

日時 / 10月19日(土) 9時30分~12時30分
内容 / 講義「応急手当の重要性と必要性」実技「成人に対する心肺蘇生法、AEDの取り扱い、異物除去法、止血法」
対象 / 市内に在住、在勤、在学の10歳以上の方30名。先着
 * 資器材を共有しますので、発熱やかぜ症状などで体調不良の方は、実技講習に参加できない場合があります。
申込・詳細 / 9月9日(月)から電話で江別市消防署救急課 (☎ 382-5465) へ。* 要事前電話申込。

会場 / 消防本部多目的ホール (野幌代々木町 80-8) * 参加無料!

救命講習会のご案内

9月9日は
救急の日

